

2025 年 4 月 21 日

株式会社タカラレーベン

中央区立桜川公園官民連携事業（Park-PFI 事業） 設置等予定者に選定決定

～ 東京都中央区立公園初の Park-PFI 事業、地域社会のタカラを目指して ～

株式会社タカラレーベン（本社：東京都千代田区／代表取締役：秋澤昭一）は、東京都中央区が公募した「中央区立桜川公園官民連携事業（Park-PFI 事業）」において、当社を代表とする企業グループ「つむぐ桜の森パートナーズ」が設置等予定者に選定されましたことをお知らせいたします。



※公園全景（イメージ）

■ 中央区立桜川公園における官民連携事業（Park-PFI 事業）とは

桜川公園は、江戸時代に通船のための水路として開削された「八丁堀」が埋め立てられた跡地に整備された公園です。開設面積は 5,113.54 m²、主な公園施設として多目的広場、遊具、花壇等があり、多くの住民に愛されてきました。

中央区では、2022 年度に「公園の魅力向上に向けた官民連携方針」を策定し、桜川公園を対象に官民連携事業について検討しておりました。このたび、施設の老朽化など再整備時期を迎えた桜川公園を対象として都市公園法に基づく公募設置管理制度（Park-PFI）を活用し、桜川公園全体の再整備を行うこととなりました。

Park-PFI を活用して民間事業者のアイデアと優れた経営ノウハウにより、これまでの中央区の都市公園にはない魅力的な公園の整備と継続的な公園の魅力向上に繋がる管理運営を行うことを目的として進めるものです。

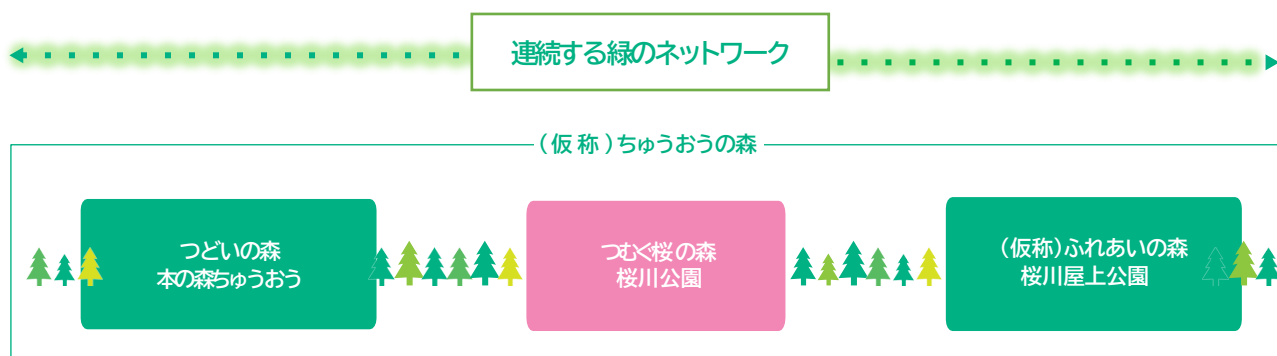
■ つむぐ桜の森パートナーズとは

「つむぐ桜の森パートナーズ」とは、代表企業タカラレーベンをはじめとする 6 社で構成された団体です。6 社が協働して桜川公園の再整備事業に携わります。

参加体制	社名	担当業務
代表企業	株式会社タカラレーベン	公募対象公園施設の保有・管理運営業務
構成企業	UDS 株式会社	特定公園施設の実施設計業務、公募対象公園施設の設計業務
	株式会社森緑地設計事務所	特定公園施設の実施設計業務
	株式会社かたばみ	特定公園施設の整備業務
	株式会社レーベンホームビルド	公募対象公園施設の施工業務
	株式会社プライムプレイス	特定公園施設の企画運営事業等

■ 事業の実施方針

事業テーマに「つむぐ桜の森」を掲げ、桜をシンボルとした公園空間と、周辺エリアとの一体感をつむぎ「都心の森」をつくります。桜川公園を単なる公園空間としてではなく、地域の価値を高め、人々の暮らしを豊かにする、街の重要な社会インフラと考えております。この公園エリアを立体的に捉え、連続する緑のネットワークを形成します。



公園利用者を中心に、人、自然、地域、多様な価値観やニーズをつむぐ空間の創出を目的として、「つむぐ」をコンセプトワードに捉え、「人と自然をつむぐ」「人と人をつむぐ」「人と地域をつむぐ」の 3 つの実施方針を定めました。「つむぐ」を通して、公園再整備のテーマでもある「安全で快適な遊びと憩いの場の形成」「桜川公園周辺エリアをつなぐ緑の魅力向上」「地域コミュニティの場の創出」を実現していきます。また、基本テーマの実現とともに公園がかかえる課題 (①子育て世代の居場所づくり②様々なニーズの利用者が居心地よい空間づくり③老朽化した施設の更新・維持管理水準の向上④地域住民の公園の活用促進⑤遊ぶエリア・憩うエリアのゾーニングの検討) の解決も図ってまいります。公園整備と公園運営を一体で考えることにより、地域の魅力的な場所となり、長期的な地元コミュニティのハブとなるよう本事業を実施していきます。

人と自然をつむぐ

- 四季の移ろいを感じられる植栽計画
- グリーンネットワークのハブ機能
- 安全で居心地がよく滞在したくなる空間



人と人をつむぐ

- 平日、休日問わず通年での賑わいを創出
- コミュニティが自然発生する空間デザイン
- 限られた空間の階層的な利用



人と地域をつむぐ

- 「本の森ちゅうおう」「桜川屋上公園」との連携
- 周辺エリアとの相乗効果の創出
- 地域活動の場としての活用



公園の課題	人と自然をつむぐ	人と人をつむぐ	人と地域をつむぐ
安全で快適な遊びと憩いの場の形成	また行きたい 気軽に自然に触れて遊ぶことができる空間の整備	利用しやすい、安全、安心 遊ぶ、憩う、集うエリアを分けた、メリハリのある公園ゾーニング	天然芝って、やっぱりいいね ふかふかで安全な芝生広場を活用したイベントの実施
桜川公園周辺エリアをつなぐ緑の魅力向上	緑にふれたい 積極的な地域活動の促進により、緑に癒され、積極的にみどりを楽しむ公園を実現	えっ、こんなところに、いい場所みつけた 公募対象公園施設の一部に屋上テラスを設け、来園者へ開放し、公園の新たな魅力を創出	一体感のあるエリアゾーニング 「本の森ちゅうおう」と「桜川屋上公園」を繋ぎ、一体的なグリーンエリアの形成
地域コミュニティの場の創出	森の中にいるような空間 自然に囲まれた、居心地のよい、憩いの場を提供	美味しい、楽しい、お気に入りの場所 様々な利用シーンに対応した公募対象公園施設の運営 多様な世代に対応可能な公園施設計画	ファミリーも利用しやすい 公募対象公園施設内に子ども連れでもくつろげるキッズスペースを設置予定 多彩なイベントに対応可能なスペースの確保



※全体整備。イメージを図面化したものであり、今後の協議により内容や詳細は変更となる場合があります。



※公募対象公園施設 (イメージ)

今後も当社は、2030年に向けた長期ビジョン「地域社会のタカラであれ。」を基に、地域の課題解決となる事業を推進してまいります。

■ 会社概要

商 号 : 株式会社タカラレーベン

代 表 者 : 代表取締役 秋澤 昭一

所 在 地 : 〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-8-2

設 立 : 1989 年 8 月

事 業 内 容 : 新築分譲マンションの企画・開発並びに販売、不動産流動化事業、賃貸事業、流通事業

資 本 金 : 400 百万円

U R L : <https://www.leben.co.jp/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

MIRARTH ホールディングス株式会社

コーポレートコミュニケーション室

担当 : 榎本

Mail : gr.koho@mirarth.co.jp